
普及台数

2017年（平成29年）版



目次



目次	
概況	1
自販機普及台数	2
機種別普及状況	3
年別普及台数	3

概 況

2017 年末の自販機及び自動サービス機の普及台数は、427 万 1,400 台となりました。

普及台数に占める割合が最も大きいのは飲料自販機で、全体の約 57% に相当する 244 万 3,800 台で推移し、前年より 1.2% の減少となりました。台数減の主な要因としては、管理運営に携わる人員不足等により効率化が図られたことや、飲料商品の販売チャネルの増加により、不採算ロケーションからの撤去が進んだことが挙げられます。

減少が続くたばこ自販機は、全国でピーク時約 63 万台が設置されていましたが、現在は 17 万台となっています。

一方、食品自販機については、オフィスビルや工場の中など、一定の需要は見込めるものの店舗出店が困難な職域や、駅構内の小型売店に代わって、自販機コンビニコーナーが拡大を見せ、対前年比を 3.6% 程度上回りました。

また、券類自販機は、IC カードの利用比率の高まりにより、乗車券券売機が微減となったものの、小規模人数で営業する飲食店においては、注文や清算業務の手間が省ける食券自販機の導入が促進され増加傾向が続いています。

自動サービス機では、訪日外国人旅行者数の増加に伴い、外貨両替機やホテル等の自動精算機の需要が高まり堅調に推移しました。

自販機普及台数

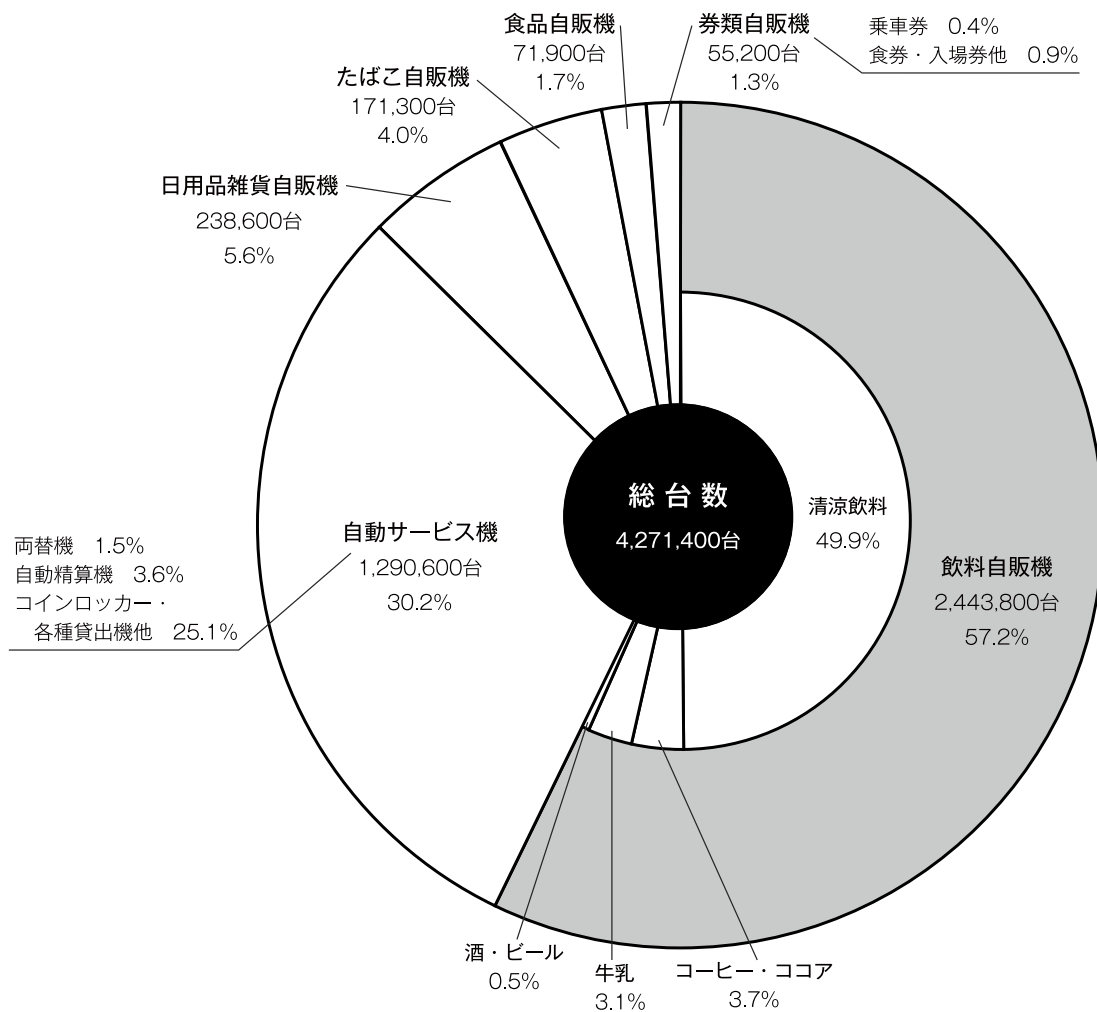
2017年12月末現在

機 種	中 身 商 品 例	普及台数 (台)	前年比 (%)
飲 料 自 動 販 売 機	清涼飲料	2,130,000	-
	牛乳	133,500	-
	コーヒー・ココア(カップ式)	156,400	-
	酒・ビール	23,900	-
飲 料 小 計		2,443,800	98.8
食 品 自 動 販 売 機	インスタント麺・冷凍食品・ アイスクリーム・菓子他	71,900	-
た ば こ 自 動 販 売 機	たばこ	171,300	-
券 類 自 動 販 売 機	乗車券	14,700	-
	食券・入場券他	40,500	-
券 類 小 計		55,200	110.0
日 用 品 雑 貨 自 動 販 売 機	カード、衛生用品、新聞、玩具他	238,600	-
自 動 販 売 機 合 計		2,980,800	81.7
自 動 サ ー ビ ス 機	両替機	64,600	-
	自動精算機(駐車場・ホテル・病院他)	156,000	-
	その他 (コインロッカー・各種貸出機他)	1,070,000	-
自 動 サ ー ビ ス 機 小 計		1,290,600	99.8
合 計		4,271,400	86.4

- (注) 1. 「自販金額」については、商品価格及び決済方法の多様化により算出が困難となったことから削除。
 2. 「日用品雑貨自動販売機」については、公衆電話用プリペイドカード機台数を除外し一本化。
 3. 自動サービス機の「自動精算機」については、従前「その他」に含まれていた機種を今回より統合。
 4. 統計方法変更及び項目変更等により、前年比は非掲載。

機種別普及状況

2017年12月末現在



年別普及台数

年	普及台数 (台)	前年比 (%)
2006 (平 18)	5,515,700	98.8
2007 (平 19)	5,405,300	98.0
2008 (平 20)	5,263,900	97.4
2009 (平 21)	5,218,600	99.1
2010 (平 22)	5,206,850	99.8
2011 (平 23)	5,084,340	97.6
2012 (平 24)	5,092,730	100.2
2013 (平 25)	5,094,000	100.0
2014 (平 26)	5,035,600	98.9
2015 (平 27)	5,001,700	99.3
2016 (平 28)	4,941,400	98.8
2017 (平 29)	4,271,400	86.4

普及台数

平成 30 年 4 月発行



一般社団法人

日本自動販売システム機械工業会

Japan Vending System Manufacturers Association

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-7-15 近代科学社ビル 3 階

TEL. 03(5579)8131 FAX. 03(5579)8137